

大阪 えひめ人

落語家
林家 染太さん(27)



(松山市出身)

今年四月、林家染丸
師匠の下での修業を終
えて独り立ちした。現
在は、各所で開かれて
いる落語会に参加して
いるほか、テレビやラ

ジオにも出演。「みん
なにかわいがられるは
なし家になりたい」と
芸を磨いている。

染太さんは、中学生
の時に生で見た落語に
魅了され、自身でも取
り組むようになった。

英語の公演に入魂

日本のユーモア 世界に

松山北高卒業後、関西
大に進学し、落語研究
会の活動に没頭。上方

落語協会が毎月開く寄
席を手伝ううちに、舞
踊や三味線にも秀でた
染丸師匠の芸の奥深さ
に引かれた。

就職活動を控えた三
年生の時、職業選択で
悩んだが、「後悔した
くない」と芸の道へ。

染太さんは、中学生
の時に生で見た落語に
魅了され、自身でも取
り組むようになった。

松山北高卒業後、関西
大に進学し、落語研究
会の活動に没頭。上方

落語協会が毎月開く寄
席を手伝ううちに、舞
踊や三味線にも秀でた
染丸師匠の芸の奥深さ
に引かれた。

松山の方言が抜けずに
苦労したことも。「相
手への気配りや感性を
磨くことの大切さを教
えてもらった。大変だ
ったが良い経験になっ
た」と振り返る。

自ら「ライフワーク」
と力を入れる英語落語
は、学生のころから国
内外の公演に参加。「日
本にもユーモアあふれ
る芸があることを、世
界中の人に知ってほし
い」と意欲的だ。ほか
にもDJやピアノ演奏
をこなすなど多芸。本
名・荻山志行。大阪府
吹田市在住。